

東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



ロータリーは
世界をつなぐ

「3Cで、新たな時代を創ろう」
～Chance・Challenge・Change～
「ロータリーは世界をつなぐ」

2019年～2020年度 会長
中村 才博

2019年～2020年度 国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

会員増強・新クラブ結成推進月間

第919回 例会
「ガバナー公式訪問」

CLUB NEWS

新本 博司 地区ガバナーのご紹介



【ご略歴】

生年月日 1945年6月7日

学歴 1969年3月
専修大学法学部
法律学科卒業

事業所
(株)ドリームサポート沖縄
代表取締役

【ロータリー歴】(職業分類：健康食品)

- 1996年10月 那覇ロータリークラブ 入会
- 2002-03年度 那覇ロータリークラブ 幹事
- 2004-07年度 地区インターアクト委員会 副委員長
- 2007-08年度 那覇ロータリークラブ 会長
- 2008-09年度 地区国際奉仕委員会 委員
- 2009-10年度 地区世界社会奉仕委員会 委員
- 2011-12年度 地区クラブ奉仕委員会 委員
- 2012-13年度 沖縄分区ガバナー補佐
- 2013-14年度 地区拡大増強委員会 委員
- マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

◆ 8月度定例理事会報告(7月30日開催)

1. 7月30日(火)クラブ協議会の件
ガバナー公式訪問に備えて事前協議。
2. 8月6日(火)ガバナー公式訪問例会の件
出席者リスト配布して、再度理事会で打ち合わせ。
3. 8月20日(火)・27日(火)卓話の件
20日は、志熊会員増強委員長。27日は、東京丸の内RC尾崎直前会長の卓話に決定。
4. 11月6日(水)東京本郷・小石川・後楽合同ゴルフの件
東京小石川との合同コンペを3クラブ合同ゴルフ

コンペに変更することが承認された。
TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 中村才博 / 幹事 本多信行 / 会報委員長 木津久徳

URL <http://www.korakurotary.com>

2019年8月6日発行 (No. 919)

5. 親子ふれあいコンサートの件
12月7日、文京学院大学女子高等学校のジャシーホールで開催決定が承認された。王子特別支援学校とフレーベル館の出演は決定、その他は未定。
6. フレーベル館からのコンサートご招待の件
文京シビックホールのコンサートにスタンド花1対贈ることを決定。
7. 会員名簿並びに全会員の名刺作成の件
役職を入れない。QRコードを入れて宣伝する。原稿の構成を急ぎ、8月20日に配布出来るようにすることを承認。ガバナー訪問時にも報告する。
8. 事務局用パソコン購入の件
Windows7のサポートが終わるので、購入を承認。
9. その他の報告事項
① ビジョン委員会報告 ② 20周年事業収支経過報告
③ 8月入会の新会員の報告
④ 9月17日(火)麻雀大会開催の件 (菊川 記)

MEMBER'S NEWS

- ◇ 8月お誕生日おめでとうございます!
志熊 昌宏 会員 / 中谷内 美香 会員
大川 大作 会員 / 本多 信行 会員
住田 光生 会員 / 福田 健策 会員
村田 雪夫 会員
和田会員奥様

- ◇ 新入会員をご紹介致します。
神保杏奈会員 (2019年8月6日) 入会
(株)Japan Asset Management FA
職業分類：金融商品取引業 (金融)
推薦者：富成明彦会員・中村才博会員

前回例会

第918回例会
「クラブ協議会」

出席状況

第918回例会
出席 30名 欠席 13名
ビジター 1名 ゲスト 0名
榎本暢之氏(広島東)

出席率: 73.17% 前例会修正後: 86.49%

E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

第916回 例会「東南アジアの子どもたちの瞳に学ぶ」

NPO法人 シーエスアールスクエア理事長 宍戸 仙助 氏

私は7年前に福島の小学校の校長を退職しその後東南アジアをめぐるります。8年前の地震・津波・原発事故が要因で東南アジアに年7回ほど出かけています。全国の小中学校・企業の社員研修などで講演しています。昨日はベトナムの子を中学校に体験入学させ帰国させました。ベトナム・タイ・ミャンマーなどに学校を作る団体で4年手伝い毎年20～30校東南アジアで学校を造りこれまで298校造ってます。3年前、自分でシーエスアールスクエアという団体を作り理事長を務めています。ラオス・ベトナムの奥地に学校を造りや建て替えました。現地では10度を下回ると学校は暖房設備がないため休校になり、3年前は3か月も休みになったそうです。ベトナムのハノイ・ダナンは経済発展が著しく日本と変わりませんが、100キロ奥地に入ると貧しい状況です。学校を造ると子供達が集まってきて先生が不足し教室も不足するので、村人と集会を開き現地の行政も携わって村人に事柄と協力を約束させて学校を造ります。4か月間学校を休んだラップ君を紹介します。彼はお兄と森の中に遊びに行きお兄はクラスター爆弾に吹き飛ばされてしまいました。ラオスとタイの国境の森はクラスター爆弾の不発弾があり毎年200人が死んでいます。100年かかってもクラスター爆弾は無くなると言われています。ある女の子の話をしてします。大人になったら何になりたいと聞きました。そうすると大人になりたいというのです。彼女の一番上の姉、生まれてすぐ死んだ、乳児死亡率36.2%今だに3人に1人が死にます。2人目兄8歳の時クラスター爆弾で吹き飛んだ。3人目の姉3歳で病気で死んだ、自分は4番目で大人になるまで生きるそれが夢なんです。3年後再会し夢を聞くと「先生になりたい」と答えてくれました。小学校の開講式の時でした。赤ん坊が泣いているのを助けに行きますとお兄ちゃんが抱いて泣き止み、あまりに可愛いので二人の写真を撮りました。後でよく見ると抱っこをしているお兄ちゃんの胸に傷があり、なんの傷と現地の方に聞いてみると肺を片方売らされたんだという臓器売買です。次の日別の子の腰を見ると腎臓を片方売らされたとのことです。そんなことが現実です。実は戸籍がないことが一番の大きな問題です。子供達は弟や妹の面倒を一生懸命観て良く働きます。また井戸を掘っています。時東あみ(アジアチャリティプロジェクト)さんの援助で枯葉剤の覆っている岩盤を40mも掘って村でただ一つの井戸を掘ることができました。8年前のあの震災の直後ベトナムの中部の山の中で募金活動をやってたんです。子供たちの大切なお金や食料を頂きました。ベトナムで492,500ドン日本円で1970円なんですけど預かってきました。また福島の廃校になった学校の校歌をベトナムの子供たちが歌ってくれます。これは授業の様子ですが、子供達はこういう目で勉強をしているんですよ毎日この目で勉強しているんです。私はこの目の輝きをもう一度自分の学級の子供達に取り戻すこと、それが私が退職後の仕事じゃないかとそんなことを思ってます。日本・東南アジアの子供にも教育環境の改善という事で取り組みたい。この写真観て頂くと可哀そうだと思いますが、私も最初はそう思っていました。逆なんですこんなに楽しいんです。この笑顔を見てください毎日この笑顔で生きているんです。この笑顔を見て幸せなのは日本の子供達なのか疑問になってきました。そしてこの笑顔を日本の子供たちに伝えています。



弟を抱く子



日本の校歌を歌う子



ラップ君